

Rotary Club of AMA weekly report.



2020~2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary opens Opportunities



2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク

第2760地区ガバナー 岡部 秀

会長 山田 尊久 副会長 稲垣 秀樹

幹事 池崎 晴美

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 大西 晃弘 副委員長 後藤 裕一

加藤憲治・光岡正彦・渡辺 均・山田幹夫

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2021年 6月 21日(曇り) 第3週 第2351回例会

Song ”君が代・奉仕の理想”

Attendance

会員	67名	欠席	11名	出席率	82.14%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

山田尊久 会長



皆さん、こんにちは。5月12日より緊急事態宣言が発令され、例会が休会となっていました。昨日解除され、やっと通常例会を開くことができました。皆さんの元気な顔を拝見でき大変うれしく思っています。いよいよ今日と来週の2回の例会となりました。貴重な例会です。しっかりと進めていきたいと思います。

休会の間、皆さんはどのように過ごされましたか。私は野菜作りや新聞をじっくり読む時間ができました。そしてコロナ禍にもかかわらず、あまRCのコーラス部が出演していますチャリティーコンサートに行ってきました。

5月31日付け中部経済新聞に、老舗企業の挑戦という記事の中で、創業130年を迎えられたあまRCの酒井君の会社が紹介されていました。常に新しい事業に挑戦し、変化する時代の荒波を乗り越えてきた。6代目の酒井文和社

長は成長している市場にいないと若い社員が入社しても面白くないと思う。若い社員が入社すれば活気が生まれると話されていました。SDGsを踏まえ、木質の新建材生産に力を入れてさらに飛躍したいと考えているとのこと。もう一人はあまRC会員の前田由幸君です。名駅南で建設中のタワーマンションの完成予想図が、6月17日付け中部経済新聞の1面にありました。地上42階、23年度に完成予定とのこと。前田由幸君は、企業が保有する土地の有効活用策の提案などを強化していきたいと話されています。私は次年度のプログラム委員長さんをお願いしたい。是非卓話をさせていただく機会を作っていただきたいと思います。

もう一つ今日は話したいと思います。それは1年を通してロータリー会員であることに心の中で一番うれしかったことについてです。それは4月24日、名古屋地区のロータリークラブ合唱団による災害復興支援チャリティーコンサートが、金山のビレッジホールで開かれました。感染病対策を徹底した会場には約200人が来場し、コンサートは3部構成でゆったりとした会場で静かな雰囲気の中で進められました。終了したのは夜9時近くになっていました。一部は1年間コーラスの練習ができなかったので当日は歌え

Today	6月28日(第2352回)
担当	山田尊久 会長・家田安啓会長エレクト
演題	役員・理事退任挨拶
	地区研修・協議会報告
Next Week	7月 5日(第2253回)
担当	家田安啓 会長
演題	新年度発会
	新役員・理事挨拶

ないため、一昨年の福島県郡山市での全国大会へ出場した時の映像が流されました。あまRCのコール・スイーツは、スタンドアロンを歌いました。スクリーンいっぱいに私たちの歌声と一緒に映像が大写しされ、当時の力の入れようを目の当たりにして感激いたしました。2部は3つのクラブが舞台上がって歌いました。3部は各クラブを指導する声楽家4人が、ボランティアで歌を披露されました。特に私は井原義則さんの歌のポーズに見とれてしまいました。あんな風に歌いたいと心の中で叫びました。会場には北野君はじめ、あまRC合唱メンバーのほかに水野真君の姿もありました。ピアノ伴奏の野田佳予先生、そして指揮者の古川三千子先生にもお会いすることができました。同じ音楽を聞いた後でしたので言葉にならないほどの嬉しさがこみ上げてきました。運営を担当されました名古屋大須RCの鬼頭オオスシンガーズ団長さんの10年間の義援金は、累計で約750万円になったという話を聞いて継続の大切さを痛感しました。そして来年5月には再び名古屋で全国大会の親睦合唱祭を開くと手をあげました。名古屋地区の合唱団のリーダーはすごいなと驚かされます。

今日は「音楽は心を癒してくれる。そして夢があることはなんと楽しいことなんだ。」という話をさせていただきました。それではこれで、私の挨拶といたします。有難うございました。

Secretary Report

池崎晴美 幹事

1 第8回次期準備理事会のご案内

日時 6月21日（月）例会終了後

場所 例会場

ニ ヨ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

山田尊久 会長

海部地区心身障害児者保護者会連合会様、蟹江町学戸ホタルの会様、いきいき花クラブ様、卓話楽しみです。よろしくお願いします。

稲垣秀樹 副会長

海部地区心身障害児者保護者会連合会様、蟹江町学戸ホタルの会様、いきいき花クラブ様、卓話楽しみです。よろしくお願いします。

オリンピックが決まり、ワクチン接種が急速に進んでいます。もう少しです。

先日、娘の小学校で育てている蛭を2日間借りて、自宅で観察しました。とてもきれいな光で、家族で楽しみました。

池崎晴美 幹事

海部地区心身障害児者保護者会連合会様、蟹江町学戸ホタルの会様、いきいき花クラブ様、卓話楽しみです。よろしくお願いします。

ニコボックス委員会の皆様、ご苦労様です。

前田重廣君

お久しぶりです。お元気ですか？コロナに気を付けましょう。

西川広樹君

藤田先生、先日は大変有難うございました。

渡辺 均君

あまRC4月19日第2344回の例会にて配布された会報紙が先日送付されて拝見したら、山田尊久会長の肝入りの「教室で森を育てよう」の地区補助金事業への弊社のお手伝いに対しまして、山田尊久会長・稲垣副会長からの過分な感謝のお言葉を賜り、厚くお礼申し上げます。また、都度弊社へ感謝の気持ちを伝えてくださった板津委員長さん、ご苦労様でした。早速会報紙を各参加者にコピーして渡し、あまRCの奉仕活動の一端をお話しして理解いただきました。社員・職人教育にもなり、勉強させていただきました。有難うございました。

古川 宏君

私の知人の村上肥出夫氏の絵画展が、明日までですが名鉄百貨店の画廊で開催されています。是非お時間があればご覧になってください。彼は放浪の画家で、川端康成などの文化人に愛されて、広く知られた画家です。よろしくお願いします。

黒野晃太郎君

お久しぶりです。皆様にお会いできてうれしいです。

大竹敬一君

お久しぶりです。あと少しの辛抱ですね。

神戸 剛君

海部地区心身障害児者保護者会連合会様、蟹江町学戸ホタルの会様、いきいき花クラブ様、卓話楽しみです。

よろしくお願いします。

今日より緊急事態からまん防措置に変わりました。皆さんと会えてうれしいです。

後藤 眞君

伊藤正征君、アルバトロスすごい！！おめでとうございます。

後藤裕一君

皆様お久しぶりです。ワクチンも少しずつ進んでいます。もう暫く頑張りましょう。

伊藤英毅君

ちょっと良い事ありました。幸せの分かち合いです。

加藤春視君

久しぶりに例会に出席して楽しく過ごさせて戴きます。

木下章吉君

久しぶりの例会に出席し、皆さんに会えました。

児玉憲之君

3匹目のハクビシン、先週木曜日に捕獲も、土曜日の深夜4匹目が！これも温暖化の影響なのだろうか？疑問だ！

黒川元則君

次期ニコボックスIDM参加の皆さん、有難うございました。

緊急事態宣言が解除されました。

水野 眞君

またまたのお久しぶりです。よろしく。

水谷安紀君

オリンピックが決まり、ワクチン接種が急速に進んでいます。もう少しです。

小倉廣三君

今日より緊急事態からまん防措置に変わりました。皆さんと会えてうれしいです。

酒井和雄君

コロナワクチン2回完了。元気で出席でき感謝。

山田幹夫君

ワクチン接種2回目終了。何も変化ありませんでした。

ゴルフ部より

伊藤正征君、ホールインワン記念マーカー有難う。

合 計 72,000円

卓

話

海部地区心身障害児者保護者会連合会

会長 浅井晴美氏



昭和60年、海部地域(旧海部郡12ヶ町村)の親の会が集まり、「親亡き後、子どもたちが安心して生活が出来る場を海部郡に」をスローガンに掲げ、海部郡心身障害児者保護者会連合会が発足しました。

振り返ってみますと、最初の10年は、親亡き後の我が子の行く末を案じて、入所更生施設の建設を夢見、活動を支援して下さる方々の協力を得、建設のための基金づくりに必死に活動を行っておりました。(チャリティーコンサート・化粧品委託販売・自販機設置・チャリティーバザー・アルミ缶回収等)同時に、県の障害援護課への陳情も続け、施設を建設するための勉強会も幾度も続けておりました。そんな中、私達の思いが届き、平成7年度に県立の入所更生施設建設にむけて千六百万円の予算が計上されることが新聞に掲載されました。「海部郡に悲願の更生施設」「12町村の保護者ら団結、地域ぐるみ誘致」「熱意に首長も賛同」「弥富に平成10年オープン」等の見出しが大きく紙面を飾りました。嬉しかったです。夢が実現されるのです。建設中の現場へも行きヘルメットをかぶり見学もさせてもらいました。

目標でありました入所更生施設は平成11年に県立『愛知県県弥富寮』として開所されました。多くの海部地域の方々が入所され、現在もそこで生活をされておられます。県立でありますので、全て公費で賄われ、5千万円余りになっていた建設のための基金はそのまま手元に在りました。

次の目標を決めるべく、会員の皆さんからアンケートを取りました。平成10年頃はほとんどの町村に障害者が日中

通う作業所がありましたが、重度の方の通う日中の施設は海部地域にはありませんでした。作業を中心とする作業所には通うことができなく、在宅を余儀なくされている重度心身障害者の方、養護学校を卒業後に重度心身障害の方が通う施設があればとの意見が多く出ました。第2の目標「重度の方の通所施設の建設」に向けて、施設建設準備委員会を発足させました。県障害援護課へ頻繁に通い、法人立ち上げの勉強会研修会も重ね、重度の方が通っておられる県下の施設「ひかりのさとのおみの家」「けやきの家」「愛光園」横浜市にある「訪問の家朋」等、重度心身障害者の通所施設で評判の施設を見学しました。愛知県のヒアリングも受け、平成12年6月認可が下り法人格「社会福祉法人海部連福社会」の取得、通所更生施設「虹の里八開」の建設が決まりました。平成13年4月2日通所更生施設『虹の里八開』の開所式が行われました。新聞には「八開に更生施設16年の願い実現」「養護学校卒業後も安心して生活を」等と掲載され、想像以上に立派な建物が出来、過去の苦勞が吹き飛び感無量の思いでした。20年後の現在も海部地域の重度の障害を持った方々が通所しておられます。その後、国の政策で障害者の大規模の入所施設の建設はなくなっていく方向に進み、福祉は地域で支える仕組みに移行しています。

平成18年「障害者自立支援法」が施行されました。後に、自立に向けて支援するイメージから、障害のある人がその人らしく地域で生活するために支援を行う理念を定めた「障害者総合支援法」へと繋がっていきました。そんな中、第3の目標は、「だれもが地域で安心して暮らす」をテーマに定め、住まいの場所「グループホーム」緊急時の居場所「ショートステイ」について、また、成年後見センター、権利擁護センターの充実を目指して、勉強会、研修会、講演会、施設見学等、積極的に行っています。海部地域にも多くのグループホームが出来てきましたが、十分とは言えない状況です。これからも、ご支援、ご協力をしていただいている方々との連携を取りながら、「だれもが地域で安心して暮らす」ために、活動をしていきたいと思っています。最後に、長きに渡り応援をしていただいております「あまロータリークラブ様」に心より感謝を申し上げます。ありがとうございます。



蟹江超学戸ホテルの会

会 長 牧田日出夫氏

事務局長 寺西 隆雄氏

平成19年

株式会社加藤建設様が、蟹江町立学戸小学校に寄贈された、水質浄化ピオトープ施設にてホテルの復元をしませんかと



提案。この提案を受け、住民・学校・行政・企業の協働の場として「学戸ホテルの会」を立ち上げました。

事務局:蟹江町役場（観光協会）

*令和2年7月から蟹江町観光交流センター「祭人」2階移転。電話・FAX 0567-58-1360



住民：幼虫の飼育や日常管理全般

学校：環境学習の場として活用

企業：施設整備・水質管理など

平成20年

ホタルの施設の整備や勉強会を開催するとともに、蟹江町役場（観光協会）の紹介により、一宮平成ホタルの会に訪問して飼育方法などを教わり、幼虫450匹を譲り受けました。その幼虫を、学戸小学校の児童と一緒に放流をして、無事この年から、幼虫の飼育が始まりました。

令和元年

愛知県知事よりボランティア活動表彰受ける。

主な活動内容

毎日の状況確認

幼虫の場合：状況確認・えさやり・水温管理・エアーの状況・数量の確認

放流後の場合：エサの確保・放流・鑑賞会などのイベント開催。施設の清掃や管理。※施設の清掃につきましては、周辺の草刈なども行っています。

主な活動は、幼虫の飼育・施設の維持管理です。なかでも、毎日の幼虫の飼育管理が重要です。冬場はあまり活動しませんが、初夏に飛翔後、卵からかえってから秋までが成長のピークなので、毎日エサやり、幼虫の状況確認をしています。特に夏場の水温管理は、幼虫の生死に関わるので、大変です。平成20年に450匹いただいた幼虫が平成24年には1万匹を超えましたが、その後徐々に減ってきています。昨年は約3000匹になり、なにが原因か役員で考えている状況です。

活動をしての楽しみは、年に1回会の放流会と鑑賞会で

すね。毎年6月に鑑賞会を開催しています。5月には、学戸小学校の5年生の児童と幼虫を放流するのですが、児童の皆さんと触れ合えることは、何よりの楽しみです。ただ、放流準備や放流後の日々の管理は、かなり大変です。なにしろちゃんと成虫になるためには、乾燥させない事が重要なので、毎日噴霧器で湿度をたもたなければなりません。それでも、6月の鑑賞会の時に光輝くホタルを見る子供たちの笑顔や感動する動作を見ると、ホタルを飼育してよかったなと思います。

鑑賞会には、町内外から見学に見えます。ただ、令和2年度はコロナウイルスの関係で鑑賞会は中止になりましたが、ホタルを育てる気持ちに変わりはありません。また、令和3年度につきましても「緊急事態宣言」期間のため、第13回の観賞会も中止になりましたが、5月7日（金）午後2時から蟹江町立学戸小学校5年生全員で、ホタルの幼虫を放流いたしました。生徒は、初めて見る幼虫3匹をスポットで取り、ホタル水路に放流しました。企業として株式会社加藤建設の職員も参加され、生徒にホタルの説明をして、地域・企業・学校が参加をされました。

あまロータリークラブ様からは、水道施設一式の寄贈をはじめ物置小屋の設置。また、ホタル小屋の看板修復、浄化施設のポンプ交換、ホタルの会のベストと帽子も作って頂き、本当に温かいご支援を頂いています。毎年10万円のご寄付を頂き、大変学戸ホタルの会としまして感謝をしています。

地元企業の株式会社加藤建設の職員の方々もホタルの生育には大変お世話になっています。企業・学校・地元住民の協力・ふれあいを大切にして進めて行きたいと思っています。

平成22年 水道施設一式

平成25年 物置小屋とホタル小屋の看板の修復

平成26年 ベストと帽子

平成27年 取水ポンプ・ブロワの交換

平成28年 清掃用ポンプ・ブロワの寄贈

平成29年 事業運用と「ホタル観賞のタペ」ピラ作成等

平成30年 事業運用と「ホタル観賞のタペ」ピラ作成等

令和元年 愛知県知事よりボランティア活動表彰

ホタル小屋開閉式オーニング（手動式）設置（日除け）、水中ポンプ取替

令和2年 コロナウイルスの関係で鑑賞会中止

あまロータリークラブ様から10万円寄付。ホタ

ル生育に必要な浄化槽工ア－ポンプ一式、水中ポンプキャブタイヤコード交換



いきいき花クラブ

会長 浅野訓江



平成19年10月に9人で会を発足し、11月の植栽のお手伝いを1カ所の交差点から始まり、現在5カ所の交差点と公共施設を会員50名ほどで活動しております。

平成20年より総会を年度初めに開催するようになり、基本的方針「町内の美化運動を行うボランティア団体として、行政と協働していくことを基本理念とし、会員の声を反映させ、建設的な活動を積極的に展開するよう努めていきます」としました。

活動内容は、国道302号線交差点5カ所および公共施設（役場・公民館・スポーツセンター）の植栽や草取りを行い、美しい街づくりに努めています。毎月第3木曜日を活動日とし、草の多い7月～9月までは第1木曜日も加え、月2回の活動。そして6月・11月は植栽の月ですので、役場から預かった美しい花の苗を各交差点・公共施設に植えさせてもらっています

あまロータリークラブさんとのご縁は、平成26年より寄付金をいただいておりますが、その前年に町内のクラブやボーイスカウトなどの協力を得て、交差点の土替えと芝桜の苗を植えるという大きな事業を行った覚えがあります。毎年の寄附金は、まったくの無償ボランティア団体ですので、親睦会のバス代などに使わせていただいております。ありがとうございます。

ちなみに、感謝状も各方面よりいただいております。

平成25年8月：国土交通省中部地方整備局、名古屋国道事務所

11月：大治町社会福祉協議会

平成29年4月：愛知県知事（大高緑地公園にて）

令和 元年8月：国土交通省中部地方整備局長

令和2年11月：大治町長

